

ADSLモデムのセットアップ編 (MegaBit Gear TE4521C版)

02/11

ご注意

- 1. 本書の内容の一部または全部を無断で転載することは禁止されています。
- 2. 本書の内容は予告なく変更することがあります。
- 本書の内容によって生じた問題等については、弊社はいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- Windows、Windows95/98/Me/2000/XP、Microsoft Internet Explorer、Microsoft Outlook Expressは米国Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Macintosh、Mac OS は米国その他の国で登録された米国 Apple Computer, Inc. の登録商標です。
- Netscape Navigator は米国およびその他の国における Netscape Communications Corporation の登録商標です。
- その他本書に記載されている会社名、製品名はそれぞれの会社の商標または登録商標です。
- ®マークおよび™表記については本文中に明記しません。

目次

お使いになる前に2
本書の内容について2
本書の表記ルールについて2
パソコンの基本操作3
マウスの操作3
日本語入力の切り替え3
記号の読み方と入力のしかた4
ご利用までの流れ5
準備6
安全にお使いいただくために6
使用上のご注意7
設置するときのご注意9
パッケージの内容の確認
各部の名称と機能 12
楼哭の 接続 13
ADSI モデムを接続する 13
電話 田々イプの 提合
モロバルフィンの物口 (タイプ1・雷託 市 黒 あ I)) 13
専用回線タイプの場合
(タイプ2:電話重畳なし)15
ADSL モデムのランプを確認する16
パソコンに LAN カード(または LAN ボード)
を取り付ける17
LAN カードと ADSL モデムを接続する 18
ADSL モデムとパソコンを接続する場合 18
機器の接続確認 20
パソコンの設定
WindowsXPの場合
Windows95/98/Me/2000の場合 24
Mac OS 8.X/9.Xの場合
Mac OS Xの場合

ADSL モデムの設定	メンコンの
ADSL モデム応用設定	ご利田
基本設定	加まで
初期設定で起動する	準備
IP フィルタについて	機器の設置
困ったときには	ローパソコンの
インターネットに接続できない編73 その他の症状編75 付録77 用語集77	ADSLモデム の設定
	ADSLモデム
	困ったときには

録

お使いになる



お使いになる前に

本書の内容について

本書では、ADSLをはじめて利用される方が、ADSLモデムを正しく設置し、お手元のパソコンと接続 するまでの接続および設定方法を説明します。

お使いいただく前に本書の内容をお読みいただき、いつもお手元に置いて有効にご活用ください。

お客様のご利用目的に応じて、必要なソウトウェア設定などが異なります。詳しい設定内容は、お 客様がご利用になるハードウェア、ソフトウェアのマニュアルをご覧ください。

本書の表記ルールについて

記 述	意 味	例
解説	その項目での説明内容のポイントを説明します。	
[]	キーボード上のキーを示します。	[OK]
[]+[]	複数のキー操作を示します。	[Shift]+[^]
< >	メニューやコマンド、設定画面の名称などを示します。	<インターネットオプション> 画面が表示されます。
[]	コネクタやランプなどの名称を示します。	【POWER】
*t;F/	知っていると便利な内容について説明します。	
	特に注意を必要とする内容について説明します。	
一補足	補足的な内容や注意を必要とする内容について説明します。	
了確認	接続や設定の途中で確認していただく内容について説 明します。	
準備	接続や検証の前に準備していただく内容について説明 します。	
Win	Windows95/98/Me/2000/XPでの操作を説明します。	
Mac	Macintoshでの操作を説明します。	

パソコンの基本操作

マウスの操作

名称設定などの文字入力を除きパソコンでの操作はマウスを使っておこなうことができます。 机などの平らな面でマウスを動かすと画面上のマウスポインタが動きます。 ここではマウス操作の基本的な用語を紹介します。









Macintoshの場合、マウスのボタンは1つです。

日本語入力の切り替え

名称設定などの文字入力はキーボードを使います。

入力したい文字が日本語(全角文字)か、または英数字や記号(半角文字)かによって、日本語入力 システムの切り替えをおこないます。メールアドレスやパスワードを入力するときは、日本語入力を 「オフ」にします。



/福昰

本書では、日本語入力システム「Microsoft IME2000」での切り替え手順を説明します。

日本語入力の切り替え方法

[半角/全角]を押してオン/オフを切り替えます。

*t>+/_

・MS-IME97 以前の入力システムをお使いの場合には、[Alt]+[半角/全角]で切り替えます。

・タスクバーの 📝 をクリックし、< ひらがな(H) > をクリックするとオン、直接入力をクリック

するとオフに切り替えることができます。

日本語入力オン / オフの確認)

画面右下のタスクバーのアイコンで確認できます。

日本語入力「オフ」	jj 🗛 般 🕃 🕞 🖾 🖓 🛤
日本語入力「オン」	『あ般 湾 🕞 🖾 😕 🛤

Lac	

本書では、「ことえり」での切り替え手順を説明します。

入力メニューの切り替え方法

日本語入力をするときには、 入力メニューから (二)(ことえり)を、英数字や記号を入力するときは 入力メニューから (U.S.)を選択します。

入力メニューの切り替えの確認

画面右上の入力メニューから確認できます。

日本語入力 英数字・記号入力

💼 ことえり™
✔ 🕮 U.S.
カスタマイズメニュー

記号の読み方と入力のしかた

ホームページのアドレスや電子メールのアドレスでは特殊な記号を使います。 ここでは主な記号の入力のしかたと読み方を説明します。

	Win	Mac
- (ハイフン)[-]を押します。	3 = 3 = 3 =	= - (£
: (コロン) [:]を押します。	* ケ : け	: *
~ (チルダ) [Shift]+[^]を押します。		shift
/ (スラッシュ) [/]を押します。	? · / &	/ <mark>%</mark>
. (ドット) [.]を押します。))
(アンダーバー) [Shift]+[_]を押します。	Î Shift ↓	shift
◎ (アットマーク) [◎]を押します。), ¢ @ *	e

キーボードによってはキー配列が異なる場合があります。

- *** t > f /**

補足

PC-9800シリーズでは~(チルダ)入力は[Shift]+[~]を押します。

ご利用までの流れ



ご利用の環境にあわせて、ADSLモデムの設定が必要な場合は、お客様の責任において設定 を行ってください。

以上でインターネットへ接続するまでの設定は完了です。

安全にお使いいただくために

本書では、本製品を安全にお使いいただくために、いろいろなマークで注意していただきたいことを 説明しています。これらの注意事項を無視して誤った取り扱いをしないよう十分気を付けてください。

本書では製品を安全にお使いいただくために、以下のマークを使用しています。

▲ 警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡したり 重傷を負う可能性があることを示しています。
注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負っ たり、物的損害が発生することを示しています。

誤った取り扱いによるお客様への損害を防止するために、以下のマークを使用して説明しています。





この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に基づくクラスB情報処理 装置です。

使用上のご注意



異物を混入させないでください。

開口部や隙間から、内部に液体をこぼしたり、異物を入れないでください。 ショートや発火の原因となります。



タコ足配線をしないでください。

定格 15A 以上のコンセントを単独で使用してください。 タコ足配線は発火の原因になったり、電源使用量がオーバーしてプレーカーが落ち、

他の機器に影響を及ぼす可能性があります。

濡れた手で触れないください。 濡れた手では、絶対に触れないでください。 また、濡れた手や汚れた手でケーブルを抜き差しし ないでください。 感電する恐れがあります。





警告

ACアダプタの抜き差しにコードを持たないでください。

ACアダプタを抜き差しする場合は、コードを持たないでACアダプタを持って行って ください。ACアダプタにほこりがついていないことを確認し、根元まで確実に差し 込んでください。また、グラグラするコンセントは使用しないでください。 感電やショートによる発火の原因となります。



電源コード、ケーブルをねじったり、踏みつけたりしないでください。

電源コードや接続ケーブルを傷つける、破損する、加工する、無理に曲げる、引っ 張る、ネジる、束ねる等、しないでください。また、重いものを載せる、踏みつけ る、挟みこむなど、しないでください。

コードやケーブルが破損し、火災や感電の原因となります。



使用する電圧を間違えないでください。 定められた電源電圧以外では使用しないでください。 感電や発火の原因となります。



異常な熱・煙・音・臭いがする場合は、すぐに使用を中止してACアダプタを抜い てください。

ADSLモデム使用中に、もしも、このような異常が生じた場合は、すぐに使用を中止して電源コードを抜いてください。

そのまま使用すると、感電や発火の原因になります。

分解、修理、改造は絶対にしないでください。

修理技術者以外の人は、絶対に、ADSLモデムの分解、修理、改造を行わないでくだ っさい。

感電、発火の原因になります。

- 1 警告
- カバーをあけないでください。
 - 市 感電ややけどの原因になります。

また、カバーをあけられた場合は、保証の対象外となります。



通気孔をふさがないでください。 主意 通気孔をふさがないでください。

冷却効果が低下して内部の温度が上昇し、装置の故障や発火の原因となります。



湿度の高い場所で使用しないでください。 注意 湿度の高い場所での保管や使用はしないでください。

感電の原因となることがあります。



温度差の大きい場所へ移動したら、すぐには使用しないでください。

注意 ADSLモデムを寒い所から急に暖かいところに移動させたときは、本体内部に結露が 発生し、故障の原因となります。万一結露した場合は、電源を切った状態で放置し ておき、完全に乾燥させてから電源を入れてください。

火気に近付けないでください。

注意 ストーブなどの火気に近付けないでください。 装置の変形によるショート、発火や装置温度の上昇による装置破壊の原因となります。





長時間使用しないときは、AC アダプタを抜いてください。

^夏 長時間ご使用にならないときは、AC アダプタをコンセントから抜いてください。

設置するときのご注意

ADSL モデムを設置するときは、以下のことに注意してください。

ADSL モデムの前後左右 5cm、上 5cm には、壁や物がない場所に設置してください。 換気が悪くなると本体内部の温度が上がり、故障の原因になります。







屋外には設置しないでください。 屋外に設置した場合の動作保証はいたしません。





温度5 ~ 40 ・湿度5%~85%で、結露しない場所に設置してください。 温度や湿度がこの範囲を超えたり、結露が発生すると故障の原因になります。



直射日光のあたる場所や暖房器具の近くには設置しないでください。 故障の原因となります。





水や油などの液体や湯気のかかる場所には設置しないでください。 故障の原因になります。

ほこりの多い場所には設置しないでください。 故障の原因になります。

衝撃のかかる場所には設置しないでください。

故障の原因になります。





 $\bigcirc \triangle$

梱包箱やビニール袋に入れたまま使用しないでください。 本体内部の温度が上がり、故障や発火の原因になります。

接続しているケーブル類を踏まないような場所に設置してください。 ケーブルを踏むと感電や故障の原因になることがあります。



パッケージの内容確認

本製品のパッケージの中には、ADSLモデム本体や付属品が同梱されています。 パッケージを開けたら全てがそろっているかご確認ください。

ADSL モデム	1台
縦置き台	1個
電話線(RJ-11 モジュラーケーブル約3m)	1本
AC アダプタ	1個
スプリッタ	1個
電話線 (RJ-11 モジュラーケーブル約 20cm)	1本



- LAN カード、LAN ケーブルなどは ADSL モデムの ADSL ランプにて開通を確認後に、お客様にてご 用意ください。
- 専用回線タイプ(電話重畳なし)でご契約の場合は、スプリッタ、電話線(RJ-11 モジュラー ケーブル、約 20cm)は使用しません。

各部の名称と機能



畿器の接続

ADSL モデムを接続する

ADSLモデムを使用する場合、既存の電話機と電話回線の間にスプリッタを接続し、 解説。 スプリッタから ADSL モデムおよび既存の電話機等を接続します。スプリッタは、 ADSL 通信用の高周波と電話通話用の低周波を分離する役割を持っています。 ここでは、スプリッタ、ADSL モデムを電話回線に接続する方法を説明します。 ただし、電話回線と共用しない場合には、スプリッタは使用しません。

電話共用タイプの場合(タイプ1:電話重畳あり)

》注意 工事業者により既に配線されている場合は下記の作業は不要です。

「ADSL モデムのランプを確認する」(P.16)に進んでください。

• お客様の宅内配線によっては、下記の接続手順と異なる場合があります。

スプリッタ

(1)スプリッタの【LINE】と壁のモジュラージャックを付属のモジュラーケーブル(約 20cm)で 接続します。

(約20cm)

「注意 スプリッタより NTT 側(上流側)に電話機や FAX などの装置を接続しないでください。 また、スプリッタよりNTT側(上流側)で宅内の電話回線が分岐されていないことをご確認ください。

LINE

(2) 既存の電話機や FAX をスプリッタの【PHONE】 に接続します。



補足

ここで、電話の受話器を上げて、「ツー」という音が聞こえることを確認してください。

全く音がしない(無音)の場合には、P.14の配線図を参照し、配線をご確認ください。



*+>+/

ISDN 回線からアナログ回線に変更した場合には...

TA(ターミナルアダプタ)やダイヤルアップルータなどのアナログポートに接続されている電話 機やFAXをはずし、スプリッタの【PHONE】に接続します。

③ スプリッタの【MODEM】と ADSL モデムの【LINE】を付属のモジュラーケーブル(約3m)で接続します。





(4) 付属の AC アダプタを、ADSL モデム背面の【DC12V】(外部電源入力端子)に接続します。

(5) AC アダプタを電源コンセントに差し込みます。

了確認 配線図

- モジュラーケーブルは、「カチッ」と音がするまでしっかりと接続してください。
- ここまでの作業を確認しましょう。 コンセント 壁モジュラージャック ACアダプタ LINE 5 $(\mathbf{1})$ ADSLモデム スプリッタ PHONE (4) MODEM 既存のモジュラーケーブル (2) (3) LINE 付属のモジュラーケーブル (3m) 電話機やFAX スプリッタとADSLモデムの接続には付属のモジュラー ケーブルを使用してください。
- 機器の設置

専用回線タイプの場合(タイプ2:電話重畳なし)

 (1) 壁モジュラージャックと ADSL モデムの【LINE】を付属のモジュラーケーブルで接続します。

 (2) 付属の AC アダプタを、ADSL モデム背面の【DC12V】(外部電源入力端子)に接続します。

AC アダプタを電源コンセントに差し込みます。



スプリッタは不要です。

ADSL モデムのランプを確認する

ADSL モデムの電源を入れると、自動的にセルフテストが行われます。
 数分ほどそのままお待ちください。

化確認

前面のランプが一度すべて点灯し、セルフテストが行われます。その後、【ADSL】ランプが点滅し、 ADSLの接続が確立すると、【ADSL】ランプが点滅から**点灯**に変わります。

2 【POWER】ランプと【ADSL】ランプが緑色に点灯していることを確認してください。



と接続

正常にランプが点灯しない場合には「困ったときには」(P.45)をご参照ください。

- (*t2F? -

- *【PPP】ランプは、インターネット利用中に緑色に点灯します。
- *【LAN】ランプは、LANケーブルをパソコンに接続し、パソコンの電源が入っているときに緑色に 点灯します。
- *【ADSL】ランプと【LAN】ランプは回線にデータが流れているときに緑色に一瞬、点滅します。

パソコンに LAN カード (または LAN ボード)を取り付ける

》注意

LANボード (LANインターフェース)を内蔵しているパソコンをご利用の場合は...

10BASE-Tまたは100BASE-TX対応のLANボードが内蔵されているパソコンではこの作業は必要あり ません。ただし、内蔵LANボードが使用不可になっている場合がありますので、各パソコンの取 扱説明書をお読みの上、使用できるよう設定してください。この設定がわからない場合には、直 接パソコンメーカへお問い合わせください。

ADSL サービスをご利用いただくには、LAN カード(または LAN ボード)が必要です。ADSL モデムの【ADSL】ランプにて開通を確認後、ご利用になるパソコンに適したものをご用意ください。 10BASE-T/100BASE-TXの両方に対応している LAN カードやLAN ボードもご利用いただけます。パソ コンの機種・型番・スロットの空き状況を確認の上、最寄のパソコン販売店などにご相談ください。





LAN カード(または LAN ボード)の取り付け、およびパソコンへの設定作業は、取扱説明書をよ くお読みの上、お客様ご自身で行ってください。

不明な場合には、ご利用のLANカード(またはLANボード)のメーカへ直接お問い合わせください。

LAN カード(または LAN ボード)と ADSL モデムを接続する

ADSL モデムとパソコンを接続する

ADSL モデム背面の【LAN】ポートとパソコンに取り付けた LAN カード(または LAN ボード)を LAN ケー ブル(ストレートケーブル)で接続します。

LAN ケーブルはお客様にてご用意ください。 10BASE-T/100BASE-TX の両方に対応している LAN ケーブルもご利用いただけます。



LAN ケーブル(10BASE-T/100BASE-TX)

注意

LANケーブルには、ストレートケーブルとクロスケーブルの2タイプがありますが、ADSLモデムと LAN カードや LAN ボードの接続には、必ず「ストレートケーブル」をご用意ください。





(ヒミト) 複数台のパソコンを接続する場合 -

HUB 等の機器を利用することにより、複数台のパソコンを接続することができます。 複数台接続する場合には、ADSL モデム背面の【LAN】ポートと HUB のカスケードポート(また はアップリンクポート)を LAN ケーブル(ストレートケーブル)で接続します。

LAN ケーブルおよび HUB などはお客様にてご用意ください。

複数台のパソコンを接続する場合でも、1台のパソコンでインターネットに接続ができることを確認後、HUBをご購入ください。

カスケードポート(またはアップリンクポート)については、HUBの取扱説明書をご参照 ください。



コネクタはカチッと音がするまでしっかりと接続してください。



機器の接続確認

/確認

ケーブルが正しく接続されていることを確認します。 お客様によって配線が異なる場合があります。



・ADSL モデムが設置されている場所以外にもモジュラージャックがあり、そこに電話機を 設置している場合

と接続置



WindowsXP の場合

解説。

ここでは、パソコンをADSLモデムに接続できるように設定する手順を説明します。 <新しい接続ウィザード>を使ってWWW ブラウザが Internet Explorer6の例で説 明します。

WWWブラウザのバージョンによって選択メニューや手順は異なる場合があります。 既にパソコンの設定が終わっている場合には、この設定は不要になります。 「ADSL モデムの設定」(P.30)に進んでください。





パソコンの



パソコンの再起動後、「ADSL モデムの設定」(P.30)に進んでください。

ハソコンの

、「注意

既にLANのネットワークを組んでおり、IPアドレスを固定にされている方は、「TCP/IPの設定を 確認する」(P.62)を確認してください。

Windows95/98/Me/2000の場合

解説。

ここでは、パソコンを ADSL モデムに接続できるように設定する手順を説明します。 < インターネット接続ウィザード > を使って OS が WindowsMe、WWW ブラウザが Internet Explorer5.5の例で説明します。

OSやWWWブラウザのバージョンによって選択メニューや手順は異なる場合があります。

既にパソコンの設定が終わっている場合には、この設定は不要になります。 「ADSL モデムの設定」(P.30)に進んでください。





パソコンの再起動後、「ADSL モデムの設定」(P.30)に進んでください。

、「注意

既にLANのネットワークを組んでおり、IPアドレスを固定にされている方は、「TCP/IPの設定 を確認する」(P.62)を確認してください。

Mac OS 8.x/9.xの場合

TCP/IPの設定

解説 ここでは、パソコンをADSLモデムに接続できるようにMac OS 9を使ったインター ネット接続設定を説明します。 ご利用の OS バージョンによって表示が異なる場合があります。 既にパソコンの設定が終わっている場合には、この設定は不要になります。 「ADSL モデムの設定」(P.30)に進んでください。

IPアドレスの取得はADSLモデムのDHCP(Dynamic Host Configration Protocol)機能を利用しています。DHCP接続では、パソコンの起動時にIPアドレスを自動的に割り当てます。 Macintoshでの接続の場合、DHCP接続をサポートした「TCP/IP(Open Transport Ver.2.6以上)」が必要です。なお、「MacTCP」はDHCP接続をサポートしていないため、接続できません。



パソコンの再起動後、「ADSL モデムの設定」(P.30)に進んでください。

26

Mac OS Xの場合



ここでは、パソコンをADSLモデムに接続できるようにMac OS Xを使ったインター ネット接続設定を説明します。 WWWプラウザのバージョンによって選択メニューや手順は異なる場合があります。 既にパソコンの設定が終わっている場合には、この設定は不要になります。 「ADSLモデムの設定」(P.30)に進んでください。

♪♪〕注意

Mac OS X 環境で < インターネット接続アシスタント > が起動するのは、OS をインストールした 直後だけです。そこでインターネットに接続するための各種設定を行わなかった場合は、システ ム環境設定の < ネットワーク > で行います。





パソコンの



(オプション)

保存

例: apple.co.jp, earthlink.net

Ethernet アドレス:00:30:65:f8:d1:7c

変更できないようにするにはカギをクリックします。

6 表示されます。
<設定>に<内蔵Ethernet>を選
9。 <tcp ip="">タブの<設定>に<dh バを参昭>を選択します。</dh </tcp>

28



ADSL モデムの設定

おまかせ設定で設定する

解説╻

ここでは、インターネットに接続できるようにするための簡易設定を行います。 ここでは Internet Explorer 6を例に説明しています。



ADSLモディ



の設定



ADSL モデム応用設定

手動で ADSL モデムを設定する

解説

ADSL モデムの管理メニューを表示し、インターネットに接続できるようにする ための手動設定をします。

ここでは Internet Explorer 6を例に説明しています。

211注意

既におまかせ設定にてモデムの設定を行っている場合は、再度手動設定を行う必要はありません。



DSL

基本設定



34
 <基本設定(接続先の設定)>画面が 表示されます。 	3 Notel Star 19105 - Record binet Spice フィルウ 和り おけ BRC/00 フィリ ヘスワタ ③ R ・ 〇 ④ ④ ⑤ ⑤ ⑤ ⑤ ⑤ ⑦ ⑤ ⑦ ⑤ □ つつつ 例 をのままた
	Meganité Gear ± xb2c(k8x£.0.02c) <
5 設定します。	5
各項目を右のように設定します。 (補足) その他の項目は初期値のままで結構です。	接続先の名称 ご利用のプロバイダ名を入力します。 ここでは例として「isp」と入力します。 ATM 接続方法 「PPP over ATM」を選択します。 IP アドレス設定方法 「PPP 取得」を選択します。 PPP 認証プロトコル 別紙 ユーザ ID 「ADSL 接続用ユーザ ID® ドメイン名」の 形式で入力してください。ユーザ ID、 ドメイン名については各プロバイダにお 問い合せください。 パスワード ADSL 接続用のユーザパスワードを入力 します。 パスワードの確認入力 ユーザパスワードをもう一度入力します。 自動接続 別紙 、については、別紙「おまかせ設定マニュアル」裏面をご参 昭ください。
	● TE • ○ · 魚 魚 () / HE 全 HEAD () / FF ④ () · 湯 () · 湯 () · 湯 () · ◎ () · 湯 () · ◎ () · ○ () · ◎ () () () () () () () () () () () () ()
	Megadiki Gear Image Addit Gear E4521C Image Addit Gear E4521C Image Addit Gear Bit Hoto Size Image Addit Gear Bit Hoto Size <td< th=""></td<>
	図中に例示されておりますユーザ ID、パスワードはご利用 の ISP によって異なります。
 6 ここをクリックします。 <設定>をクリックします。 <基本設定>画面に戻り、機器の 再起動を促すメッセージが表示されます。 	Image: Second base base base of the second base of the second base of the second of the sec



ここで接続のための設定は完了ですが、必要な方はお客様のADSLモデムの設定内容を保護す るため、P.42の「IPフィルタについて」の設定を行ってください。

A D S L T

応用設定

機器状態・ログを参照する



通信が途切れた時など、障害の有無を参照することができます。 また、ログ内容により機器状態の変化を知ることができます。



ログインパスワード変更



ADSLモデムの設定が書き換えられてしまわないように、管理メニューのログイン パスワードを変更しておくことをおすすめします。 外部ネットワークから不正アクセスされたり、LANで複数のユーザが利用している 場合に誤って設定を変更してしまうことを防ぎます。



初期設定で起動する





ADSLモデム

ログインパスワードを忘れてしまったときには



変更した管理メニューのログインパスワードを忘れてしまったときには、以下の 方法で ADSL モデムを出荷時のパスワード設定で起動することができます。

1 押します。

電源を入れたままADSLモデム背面の 【INIT】のスイッチを先の細いもので3秒 間押します。

2 表示します。

WWWブラウザを起動し、管理メニューを表示します。(P.33を参照)

- 初期設定の管理メニューのアドレスは 「http://192.168.1.1」です。
- 初期設定のログインユーザ名は「root」 パスワードは「root」です。
- 初期設定で起動すると、左フレームの<使用中の設定>に 「FACTORY_DEFAULT」と表示されます。

3 ログインパスワードを変更します。)

P.38の「ログインパスワード変更」を参 照の上、ログインパスワードを変更しま す。

4 電源を OFF/ON します。

ACアダプタをコンセントから抜き、ラン プが完全に消灯したら、再度ACアダプタ をコンセントに差し込みます。

以上で設定は終了です。



IP フィルタについて



IPフィルタ機能を利用すると、受信したパケットの通過を制限することができます。この機能は、簡単なファイアウォールとして利用できます。

「おまかせ設定」で設定した場合、下記の IP フィルタがすべて自動的に設定され ます。これら IP フィルタは、セキュリティの強化を考慮したうえで必要と思われ る最低限の設定です。 手動でモデムの設定をされた場合等で、IP フィルタ設定が不足している場合は、 下記の設定方法の説明を参考にしてIPフィルタを追加することをおすすめいたし ます。

IP フィルタの設定方法



IP フィルタの一覧については、次ページをご参照ください。





おまかせ設定で設定される IP フィルタ

())注意

< IP フィルタ設定 > で誤った設定をすると、管理メニューにアクセスできなくなったり、イン ターネットに接続できなくなることがあります。入力したら、内容が間違っていないか必ず確認 してください。

また、以下のフィルタ設定は、モデムの設定内容のみを保護するためで、お客様のLAN(パソコン)のセキュリティを保護するための設定ではありません。

*t>+/

< IP フィルタ設定 > で入力する英数字はすべて半角英数字で入力します。

No.	優先度	インターフェース	送信元 IP アドレス / マスク長	送信元アドレス / マスク長	プロト コル	送信元 ポート番号	送信先 ポート番号	アクション
1	50	接続先1から受信	10.0.0.0/8	0.0.0/0	*	*	*	非通過
2	51	接続先1から受信	172.16.0.0/12	0.0.0/0	*	*	*	非通過
3	52	接続先1から受信	192.168.0.0/16	0.0.0/0	*	*	*	非通過
4	53	接続先1へ送信	0.0.0/0	10.0.0.0/8	*	*	*	非通過
5	54	接続先1へ送信	0.0.0/0	172.16.0.0/12	*	*	*	非通過
6	55	接続先1へ送信	0.0.0/0	192.168.0.0/16	*	*	*	非通過

<プライベートアドレスを使用した外部装置との通信を遮断する IP フィルタ>

< Windows 共有関係のトラフィックを遮断する IP フィルタ>

No.	優先度	インターフェース	送信元 IP アドレス / マスク長	送信元アドレス / マスク長	プロト コル	送信元ポート番号	送信先 ポート番号	アクション
8	65	接続先1へ送信	0.0.0/0	0.0.0/0	*	137-139	*	非通過
9	66	接続先1へ送信	0.0.0/0	0.0.0/0	*	*	137-139	非通過
10	67	接続先1へ送信	0.0.0/0	0.0.0/0	*	445	*	非通過
11	68	接続先1へ送信	0.0.0/0	0.0.0/0	*	*	445	非通過
12	69	接続先1から受信	0.0.0/0	0.0.0/0	*	137-139	*	非通過
13	70	接続先1から受信	0.0.0/0	0.0.0/0	*	*	137-139	非通過
14	71	接続先1から受信	0.0.0/0	0.0.0/0	*	445	*	非通過
15	72	接続先1から受信	0.0.0/0	0.0.0/0	*	*	445	非通過

困ったときには

「ADSL モデムの接続方法がわからない」、「モデムランプが正しく点灯しない」、「接続できない」など トラブルが起こった場合の対処方法をご紹介します。





電話に関するトラブル編

電話にノイズが入ってしまう

正しく配線が行われているかどうかご確認ください。 接続方法につきましては下記ページをご参照ください。 配線図・接続例 P.14、20

対応策

複数のモジュラージャックにそれぞれ電話器をつけて使おうとすると、ノイズが入ることがあります。 電話機のご利用は、スプリッタを通して取り付けられた1台のみをご利用ください。

接続方法につきましては下記ページをご参照ください。

配線図・接続例 P.14、20

対応策

電話回線上に分配器具が存在する場合には、分配器の手前にスプリッタを取り付けてください。分 配器具は取り付けたスプリッタの【PHONE】側に取り付けるようにしてください。 宅内配線についてご不明な場合には、宅内派遣工事業者にご相談ください。



電話機を2つ以上ご利用になられる場合は、スプリッタの【PHONE】側に分配器を取り付け、電 話線を二股に分ける配線をしてください。

対応策

ホームテレホン、インターホン、ガス検針装置が設置されていないかご確認ください。 ガスの検針装置に関してはご契約のガス事業者へ、それ以外につきましては宅内派遣工事業者に ご相談ください。

対応策

電話機とモデム本体またはモデムの電源(ACアダプタ)を離して設置してください。

対応策

タコ足配線はノイズの発生源となる場合もあります。パソコンおよびモデムと、電話機の電源コンセントを別にして、タコ足配線を解消してください。

電話を使用しているときだけ、ADSL 通信ができる

電話回線上にACR アダプタ等の装置がある場合、このような現象が起こる場合があります。

対応策

建物内や宅内の電話配線をご確認の上、電話回線上にアダプタ等の装置が設置されていないかどう かご確認ください。

宅内配線についてご不明な場合には、配線を施工した業者にお問合せしていただくか、宅内派遣工 事業者にご相談ください。

対応策

集合住宅にお住まいの場合は、建物の管理組合・管理会社などにご相談の上、建物の「配線集合盤」 の電話回線にアダプタ等が設置されていないかをご確認ください。アダプタ等の装置が設置されて いた場合は、以下のいずれかをお試しください。

- 回線からアダプタを取り外す。(集合住宅にお住まいの方は管理組合・管理会社などにご相談 ください。)
- スプリッタの【PHONE】側の後にアダプタを取り付ける。

ADSL モデム編

<正常なランプ状態とは>

ADSL モデムとパソコンを正しく接続し、パソコンを起動したときに、【POWER】【ADSL】【LAN】の3つのランプが点灯している状態が正常な状態です。

【PPP】ランプはインターネット利用中に緑色に点灯します。



【POWER】ランプが点灯しない

○ 消灯 → ▲ 点灯 ・

1.AC アダプタが ADSL モデムに確実に接続されているか確認してください。

2.AC アダプタがコンセントに確実に接続されているか確認してください。

3. 他製品のAC アダプタと間違えて使用していないか確認してください。

4. コンセントに電源がきているか確認してください。

(他の機器をコンセントに接続し、電源がきているかを確認してください。) 5.AC アダプタをコンセントから抜き、もう一度差し込んでください。 【ADSL】ランプが点灯しない、あるいは点滅を繰り返す



1. 電話回線(モジュラケーブル)、スプリッタが正確に接続されているか確認してください。 接続方法につきましては P.13 を確認してください。

2. ADSL と同じ電話回線上で、次の機器や装置を利用している場合には、宅内の配線工事が必要にな る場合があります。派遣工事業者(有料)をご利用していただくことをお勧めいたします。

- ホームテレホンやビジネスホン
- セキュリティシステム
- ドアホン
- ACR アダプタ(電話機内蔵のものを除く)
- ガス自動検針装置

また、上記以外でも、何らかのアダプタ装置、分配器が取り付けられている場合や、同じ回線上 に複数のモジュラージャックがある場合には、ADSL 通信ができない、または速度低下の原因とな る場合があるため、宅内の配線工事が必要になる場合があります。派遣工事業者(有料)をご利 用していただくことをお勧めいたします。

- 3.次のような場合には、ADSL通信に影響を及ぼす場合がありますので確認してください。
 - ADSL モデムがパソコン、テレビ、ラジオ、冷蔵庫など、電子機器の近くにある。
 ADSL モデムと電子機器をなるべく離してください。
 - ADSL モデムの近くで AM ラジオを利用している。
 AM ラジオを ADSL モデムから離れた場所で使用するか、AM ラジオの電源を消してみてください。
 - ADSL回線でご利用の電話回線(モジュラーケーブル)を、ADSL電源ケーブル、CATV/BS/CS放送のケーブルと一緒に束ねている。
 - これらのケーブルは、束ねて使用しないでください。
 - スプリッタから ADSL モデムまでの電話回線(モジュラーケーブル)を、モデムに付属の電話
 回線(モジュラーケーブル)よりも長いものを使用している。
 ADSL モデムに付属の電話回線(モジュラーケーブル)を使用してください。スプリッタからパソコンの間が離れている場合には、電話回線(モジュラーケーブル)を延長するので
 - はなく、LAN ケーブルを長くすることをお勧めします。
 - スカイパーフェク TV のペイパービューシステムを利用している。
 - スプリッタの【PHONE】から電話回線を分岐させて取り付けてください。 NTT 収容局からお客様までの電話回線の環境(電話回線の線路長が長い、ISDN などの干 渉を受けている等)により、品質が ADSL に適していないため、通信速度が低下したり、 ADSL サービスをご利用いただくことができない場合があります。

- 4. 電話がかかってくると一時的に ADSL が切断される
 - 電話機に取り付けられている保安器(一部型番のもの)が原因でこの現象が発生することが確認 されています。この場合、保安器の交換(有料)で改善されることがあります。 全ての状態が改善されない場合もあります。保安器交換をしても状態が改善されない場合に
 - まての状態が快喜されない場合ものりより。体気器支援をしても状態が快喜されない場合に おいても、交換にかかった費用はお客様にて負担していただきますのであらかじめご了承く ださい。
- 5.AC アダプタをコンセントから抜き、もう一度差し込んで、ADSL モデムの電源を再度 OFF/ON して みてください。

【ADSL】ランプが不定期に点滅する

通信によりデータの送受信が発生している場合、一瞬消灯するため、ランプが不定期に点滅しているように見えますが、これは正常な状態です。点滅が継続的でなければ、問題はありません。

【PPP】ランプが緑色に点灯しない

〇 消灯 🔆 点灯 🔆 点滅

 赤色点滅と橙色点滅を繰り返す場合 お客様の入力したユーザ ID、パスワードが違っている可能性があります。
 P.30を参考に、ユーザ ID、パスワードの設定を確認してください。

赤色点滅を繰り返す場合
 当社センター側にて設定変更が必要になる可能性があります。ご契約先のプロバイダにご相談ください。

【ALARM】ランプが点滅する ○ 消灯 → ▲ 点灯 →

AC アダプタをコンセントから抜き、もう一度差し込んでください。OFF/ON 後も【ALARM】ランプが 点滅する場合は、機器の故障が考えられます。ご契約先のプロバイダにご相談ください。 電源を投入したときに、【ALARM】ランプが一時的に点灯し、その後消灯しますが、これは正常な 状態です。

【LAN】ランプが点灯しない

○ 消灯 → 点灯 → 点滅

- 1. LAN ケーブルが正しく接続されていることを確認してください。
 - ADSL モデムの LAN ポートとパソコンが LAN ケーブル (ストレートケーブル) で正しく接続されているか確認してください。
 LAN ケーブルは P.18 をご参照ください。
 - LAN カード(または LAN ボード)は正常に動作していることを確認してください。
 LAN カード(または LAN ボード)の動作につきましては、LAN カード(または LAN ボード)の
 メーカーにお問合せください。
 - LAN ケーブル(ストレートケーブル)が正しく接続されていて、かつパソコンが起動していることを確認してください。

モデムの管理メニューが表示できない編

ブラウザにモデムの管理メニューへのログイン画面が表示されない

対応策

ADSL モデムとパソコンが HUB、無線 LAN 等の機器を利用して接続されていないかご確認ください。 接続されている場合は、ADSL モデムとパソコンを直接 LAN ケーブル (ストレート)で接続してくだ さい。

対応策

入力した IP アドレスが正しいことをご確認ください。「http://192.168.1.1」の入力を間違ってい ないか、また半角英数で入力しているかご確認ください。

対応策

ブラウザ(Internet Explorerなど)のプロキシの設定がされていないかご確認ください。プロキシの設定方法は以下をご参照ください。

Internet Explorer でプロキシの設定を確認する

1. Windows の場合

1 ダブルクリックします。

デスクトップ上の <スタート>ボタン <コントロール パネル> <ネットワークとインター ネット接続> <インターネットオプ ション> をクリックします。(または <スタート>ボタン <インターネッ ト>を右クリックし、<インターネッ トのプロパティ>を選択します。) Windows95/98/Me/2000の場合は、 <マイコンピュータ> <コント ロールパネル> <インターネッ トオプション>の順でダブルクリッ クします。

 <インターネットのプロパティ>画 面が表示されます。



「TOKAI」は一例です。



 ダイアルアップ設定枠内には、何も 表示されない場合があります。
 この場合には手順3にお進みください。

3 ここをクリックします。

< LAN の設定(L)... >をクリックし ます。

 <ローカルエリアネットワーク(LAN) の設定>画面が表示されます。





2. Macintosh の場合









対応策

ブラウザ(Internet Explorer など)のキャッシュのクリアを行ってください。キャッシュのクリアの方法は以下をご参照ください。

Internet Explorer でキャッシュのクリアを行う

1. Windowsの場合(ブラウザのバージョンによっては一部表示される画面が異ります。)



54



2. Macintoshの場合



Netscape でキャッシュのクリアを行う



その他のブラウザをお使いの場合は、ご利用のブラウザのヘルプなどをご参照ください。

対応策

ブラウザ(Internet Explorer、Netscapeなど)を代えて、再度「http://192.168.1.1」を入力し てお試しください。

対応策

ブラウザ(Internet Explorer、Netscapeなど)のバージョンが古い場合には、ADSLモデムとの通信が正常に行われない可能性があります。ブラウザのバージョンアップを行ってください。

対応策

LANが正しく認識されているかご確認ください。パソコンとADSLモデムはLAN経由で通信を行います。 パソコンにLANが正しくセットアップされていないと正常に通信が行えません。LANドライバが正し くセットアップされているかは、以下をご参照ください。

1. Windows2000/XPの場合



5	確認	し	ま	す	
					-

了確認

- <全般>タブの中の<デバイスの状態> が<このデバイスは正常に動作していま す。>と表示されていれば 0K です。
- それ以外の表示だった場合は、LAN カード(またはLANボード)に付属の 取扱説明書を参照の上、一度LANカー ド(またはLANボード)のドライバを 削除した後、もう一度LANカード(ま たはLANボード)のドライバをインス トールしてください。 インストール方法については、LAN カード(またはLANボード)のメー カーへお問い合わせください。



Intel 21140-Based PCI Fast Ethernet Adapter (Generic)のナ... ? 🗙 全般 詳細設定 ドライバ リソース Intel 21140-Based PCI Fast Ethernet Adapter (Generic) 田里 デバイスの種類: ネットワーク アダプタ 製造元: 場所: 1. 機能 0) 正常な場合の例 デバイスの状態 このデバイスは正常に動作しています。 このデバイスに問題がある場合は、「トラブルシューティング」をクリックしてトラブル シューティングを開始してください。 トラブルシューティング(①... デバイスの使用状況(D): このデバイスを使う(有効) OK キャンセル

2. Windows95/98/Meの場合







5 確認します。	5 Intel 21140 based 10/100 mpbs Ethernet Controllerのプロパティ [?] × 全般 『デイパーリソース』
✔ 確認	Intel 21140 based 10/100 mpbs Ethernet Controller
 <全般>タブの中の<デバイスの状態> が<このデバイスは正常に動作していま 	デバイスの種類: 製造元: ハードウェアのバージョン: 034 デバイスの性能 デバイスの性能
 ・それ以外の表示だった場合は、LAN カード(またはLANボード)に付属の 	このデバイスは正常に動作しています。
取扱説明書を参照の上、一度LANカー ド(またはLANボード)のドライバを	
削除しに俊,もつ一度LANカート(よ たはLANボード)のドライバをインス トールしてください。	デバイスの使用 「 このハードウェア ブロファイルで使用不可にする(型) 「マ すべてのハードウェア ブロファイルで使用する(E)
インストール方法については、LAN カード(またはLAN ボード)のメー	OK +*>tz/
カーへお問い合わせください。	

対応策

ブラウザのセキュリティが高になっていないかご確認ください。セキュリティ設定の確認方法は以 下をご参照ください。

Internet Explorer でセキュリティ設定の確認を行う



その他のブラウザをお使いの場合は、ご利用のブラウザのヘルプなどをご参照ください。

IPアドレスの取得ができているかご確認ください。パソコンがIPアドレスを取得できないとADSLモデムとの通信が行えません。IPアドレスの取得方法は、以下をご参照ください。

IP アドレスの再取得を行う

1. Windows2000/XP の場合



2. Windows95/98/Me の場合



対応策

「TCP/IP」が正常にインストールされているかご確認ください。「TCP/IP」の設定の確認、入れ直し 方法は、以下をご参照ください。

TCP/IPの設定を確認する

》注意

会社などで他のLANに接続している場合には、TCP/IPの設定変更をする前に、LAN管理者にご相談ください。

準備

作業の前にWindowsのCD-ROMをご用意ください。

1. Windows2000/XP の場合



Windows2000/XPは、標準でTCP/IPが組み込まれていますので、最初からDHCPにて自動的にネットワークの取得ができます。通常はそのままで使用できますが、TCP/IPが削除されている場合はP.67の手順で追加してください。

1 クリックします。

<スタート>ボタン <接続> <すべての接続の表示>をクリックします。 Windows2000の場合は、 デスクトップ上の<マイコンピュータ> <コントロールパネル> <ネットワークとダイアルアップ接続> の順でダブルクリックします。

2 ダブルクリックします。

< ローカルエリア接続 > をダブルクリッ クします。









2. Windows95/98/Me の場合



*t>+/

- < TCP/IP > がない場合や全く同じ表示の < TCP/IP > が重複して組み込まれている場合には 「P.67 < コントロールパネル > < ネットワーク > で TCP/IP を入れ直す」を参照して「TCP/ IP」を再度入れ直してください。
- 全く同じ表示の < TCP/IP > あるいは < TCP/IP-> (ご利用のLANカード名) > が複数組み込ま れていると接続できない場合があります。その場合には、いったんすべて < 削除(E) > して から、P.67の手順で新たに追加してください。



困ったときにけ





9 TCP/IP07D/K7 TKY/F | EF##EB32 | NetB0S | DNS B32 | 7 - F737 | WINS B32 | 19 7F1/3 P 7F1/3 C DHOP # -/Y-CL3-3C B399/CC072/23-3C B1915 C6 Natz & x2F2 - 376 B1915 C B399/CC072/23-3C B1915 C6 Natz & x2F2 - 376 B1915 C B399/CC072/23-3C B1915 C B P 7F1/3 C B199/CC072/23-3C B1915 C B P 7F1/3 C B197/CC072 - 3C B1915 C B P 7F1/3 C B197/CC072 - 3C B1915 C B P 7F1/3 C B197/CC072 - 3C B1915 C B P 7F1/3 C B197/CC072 - 3C B1915 C B P 7F1/3 C B197/CC072 - 3C B1915 C B P 7F1/3 C B197/CC072 - 3C B1915 C B P 7F1/3 C B197/CC072 - 3C B1915 C B P 7F1/3 C B197/CC072 - 3C B1915 C B P 7F1/3 C B197/CC072 - 3C B1915 C B P 7F1/3 C B197/CC072 - 3C B1915 C B P 7F1/3 C B197/CC072 - 3C B1915 C B P 7F1/3 C B197/CC072 - 3C B197/CC072 - 3

ネットワーク構成や設定を変更した場合にはパソコ ンの再起動が必要になります。指示に従って再起動 してください。

また、この際に Windows の CD-ROM を要求される場合 もあります。Windows の CD-ROM を用意して CD-ROM ド ライブにセットしてください。

3. Macintosh の場合



_ _



TCP/IP を入れ直す

①注意

- 会社などで他の LAN に接続している場合は、変更を行う前に LAN 管理者にご相談ください。
- Windows XP をご利用の場合は、TCP/IP の追加と削除ができません。







2. Windows95/98/Me の場合




指示に従って再起動してください。 また、この際にWindowsのCD-ROMを要求 される場合もあります。WindowsのCD-ROM を用意してCD-ROMドライブにセットして ください。



対応策

管理画面へのログインパスワードが正しく入力されていない可能性があります。 ADSLモデムを一時的に工場出荷時のパスワードでログイン可能な状態に戻し、ログインパスワードの 設定を行ってください。

ログインパスワードを一時的に初期化し、パスワードの再設定を行う



インターネットに接続できない編

「ページが表示されません」というメッセージが表示され、インターネット に接続されない

対応策

インターネット接続するには、ADSLモデムの【POWER】【ADSL】【LAN】【PPP】の4つのランプが緑色に 点灯し、【ALARM】ランプが消灯していなければなりません。ADSLモデムのランプを確認してください。 ランプの状態については、それぞれ下記ページをご参照ください。

【POWER】ランプが緑色点灯しない P.48 【ADSL】ランプが緑色点灯しない P.49、50 【PPP】ランプが緑色点灯しない P.50 【ALARM】ランプが点滅する P.50

対応策

ホームページのURLを正確に入力しないと目的のホ ムページは表示できません。 また、メンテナンス中などより一時的にそのホームページが利用できない場合もあります。

ホームページアドレス (URL) を確認する

ホームページアドレス(URL)の入力ミス、全角・半角の誤り、大文字・小文字の誤りがないかどうかを確認します。また、Internet Explorerのスタートページ(起動時に最初に表示されるページ)の設定を確認してください。

, 全角文字 ABC あいう	123	大文字 ABC
半角文字 ABC アイウ 123		小文字 abc

ホームページ管理者の都合で、そのページが削除され、ページが存在しない場合もあります。

時間帯をずらしてアクセスする

午後11時から午前1時ごろまでの時間帯はアクセス先のサーバが込み合っている場合があります。また、メンテナンスなど一時的にサービスを停止している場合があります。時間帯をずらして再度接続してみてください。

Windows で Internet Explorer を起動すると、「プロキシを検出しています」 というメッセージが表示され、ページを表示できない

「プロキシを検出しています」というメッセージは、LANの設定でプロキシサーバを使用する設定に なっていると表示されることがあります。

Internet Explorer でプロキシの設定を確認する(Windowsの場合) Internet Explorer でプロキシの設定を確認する(Windows)に関しましては下記のページをご参照ください。 P.52

Internet Explorer でプロキシの設定を確認する(Macintoshの場合) Internet Explorer でプロキシの設定を確認する(Macintosh)に関しましては下記のページを ご参照ください。 P.53

その他の症状編

インターネット接続は完了するが、接続が安定しない。(頻繁にインターネット切断する等)

宅内の配線状況をご確認ください。ADSL信号はさまざまな要因により減衰し、速度低下や回線の切断を引き起こします。

問題解決の糸口は下記ページをご参照ください。

【ADSL】ランプが緑色に点灯しない P.49

ADSL は接続できるが通信速度が遅い

対応策

宅内の配線状況をご確認ください。ADSL 信号はさまざまな要因により減衰し、速度低下や回線の切断を引き起こします。

問題解決の糸口は下記ページをご参照ください。

【ADSL】ランプが緑色に点灯しない P.49

対応策

パソコンでウィルスチェックソフトをご利用になられている場合は、その機能によりADSLの通信 速度を低下させる要因になる場合があります。対処法につきましてはご利用中のソフトのメーカー へお問い合せください。

特定のホームページが表示できない

特定のホームページがメンテナンス中のため一時使用できないか、削除されている場合があります。

ブラウザ (Internet Explorer など)を起動すると「オフライン作業中」と いうメッセージが表示される

ご利用ブラウザで「オフライン作業中」にチェックが入っていないかご確認ください。





3 確認します。 他のホームページを見ることができま す。

Netscape をご利用の場合



用語集

ADSL (Asymmetric Digital Subscriber Line)

電話局から各家庭や事業所まで引かれている銅線の加入者電話回線(Subscriber Line)を用いて 高速データ通信を可能にする通信方式。

ATM (Asynchronous Transfer Mode)

非同期転送モード。データをATM セルと呼ばれるヘッダ部とデータ部からなる固定長パケットに 分割して送信する通信方式。

DHCP

LAN などのネットワーク上で、IP アドレスなどのネットワーク設定を自動的に割り当てる機能。

DNS サーバ

TCP/IPのホスト名(www.abcde.co.jpなど)から、IPアドレス(123.123.123.123 など) また はその逆を検索するのに用いられるサーバ。

HUB (ハブ)

LAN に使用されている 10BASE-T ケーブルなどを集配するネットワーク接続機器で、複数のパソ コンを接続する場合などに使用する。

IP アドレス

インターネットなどの IP ネットワークに接続されたコンピューター1台1台を特定するための 認識番号。

IP フィルタ機能

IP アドレスやポート番号などに基づき、通信を制限する機能。

LAN (Local Area Network)

ローカルエリアネットワークの略で、同一の建物や狭い地域内のコンピュータや周辺機器を接続 して、データや情報をやりとりするネットワークのこと。

LAN アダプタ

LAN に接続するための拡張カードのこと。LAN ボード、LAN カード、「NIC (Network Interface Card)」、イーサネット (Ethernet) カードとも呼ばれる。一般的にパソコン本体の拡張スロット に挿入するタイプをLAN ボード、PC カードタイプをLAN カードと呼ぶ。LAN ケーブルを接続するコ ネクタを標準装備し、LAN アダプタが不要なパソコンもある。

付 録 LAN **カード**

「LAN アダプタ」をご覧ください。

LAN **ボード**

「LAN アダプタ」をご覧ください。

NAT (Network Address Traslation)

アドレス変換の方式。ルータにNATを搭載することで、主にプライベート IP アドレスとグローバル IP アドレスを変換する。

PPP (Point to Point Protocol)

2 点間を接続してデータ通信する場合に利用する WAN 用のプロトコル (通信手順)。

PPP over ATM

ATM 上で、PPP を利用して IP 通信を実現するための仕組み。

TCP/IP

インターネットで使われる通信プロトコルのこと。通信プロトコルとはコンピュータ間でデータ を送受信するための手順(ルール、取り決め)のこと。

WAN (Wide Area Network)

建物や敷地を越える遠隔地の間を接続するためのネットワーク。広域網とも呼ばれる。LANの対比 語として用いられることが多い。

カスケードポート

階段状という意味で、HUB(ハブ)などの機械の多段接続をする際に使われる接続口のこと。

グローバル IP アドレス (Global IP Address)

グローバルアドレスとも呼ばれる。NIC(Network Information Center)などの公的機関が割り 当てる、インターネット接続時に必ず必要となるIPアドレスの別名。閉じたネットワーク内部に 限り自由に利用できるプライベートアドレスが登場したため、反意語としてグローバルアドレス と呼ばれるようになった。

スプリッタ

ADSLのデータ信号が電話機や電話交換機に流れ込んだり、電話の音声信号がADSLモデムに流れ込むことで発生する通信障害を防ぐ。一般にスプリッタはユーザ宅と通信事業者の収容局の両方に設置する。ユーザ宅に設置するスプリッタは宅内スプリッタとも呼ばれる。

プライベート IP アドレス (Private IP Address)

プライベートアドレスとも呼ばれる。組織内部だけの環境などで通用する IP アドレスのこと。インターネット上へプライベートアドレスを持ったデータを送出することは禁止されている。

モジュラーケーブル

電話線に電話などの通信機器を接続するためのケーブル。

ルータ

LAN 同士を相互に接続するための装置の一種。ルータは IP アドレスを見てデータ(パケット)の ルーティング(中継経路設定)を行う。

10BASE-T, 100BASE-TX

LANなどのネットワークで使用される伝送路の規格。それぞれ「テン・ベース・ティー」「ヒャク・ベース・ティー・エックス」と読む。それぞれ10Mビット/秒、100Mビット/秒で、より対線(twisted-pairwire)をケーブルとして使う。



(株)TOKAI (株)トーカイ・ブロードバンド・コミュニケーションズ